

役員も労災保険に  
加入できる  
労働保険事務組合

# 社団法人 大森工場協会 会報

第37号  
平成 8 年 5 月 10 日  
発行 大森工場協会  
編集委員会  
東京都大田区中央2-11-10  
TEL 03 (3771) 4744  
(3772) 6474  
印刷 城南印刷工業株式会社  
TEL 03 (3752) 3391

## 会長挨拶

長期に亘った平成不況にも漸く回復の兆しが見え始めたような今日この頃ですが、幾多の困難を凌いで頑張っておられる会員の皆様に心から敬意を表します。

当協会もお陰様で本年9月に創立満50周年を迎えます。本年度は大きな節目の年であり、それに相応しい記念行事を行うについて役員会で色々検討中ですが、記念行事の他にゴミ処理機、医療用機材の研究開発、O-NETを軸にした情報網の整備等、早期長期を問わず中小企業ならではの発想、技術開発、相互協力による事業の実施を手の届くものから進めていきたいと思っておりますので宜しくご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて今回の不況は会員の方々に多大の労苦を及ぼしましたが、当協会にとりましてその影響は大きく、会員数は本年3月末現在で300社を割り込んでしまいました。

会費以外には労働保険関係の報奨金・事務手数料や講演会その他の行事に対する助成金・参加費等で運営せねばならない当協会には会員数の減少は大きな痛手であり、ここ数年財状状態は、経費節減に努力はして居りますもの思うに任せぬ状況が続いて居ります。

この件につきましては、私は上杉前会長から昭和61年に会長職を引き継ぎました時に、その3年前の昭和58年度に11年振りに大々的な会費額の見直しを行ないましたので、その後10年位（平成5年頃まで）は改定しないで済むと思っていました。しかし物価上昇が年間経費の増加を招き、10年経過を待ち切れずに8年目の平成3年度に月額一律500円の会費値上げをお願いすることになってしまいました。その折にはいまま少し多額をとの案もありましたが、予定より2年早めての改定になった為なるべく低く押さえたいとの考えに基づいたものでした。



会長  
木村吉男

## 相互協力による技術開発 情報網の整備を推進 懸案の会費改正を

詳細につきましては総会でご説明申し上げますが、ご意見ご希望等が御座いましたら何なりとお申し越し頂きます。

## 新年度を迎えるにあたって

その折2年後の平成5年度に再改正をお願いする旨を申し上げましたが、その後バブル崩壊により深刻の度合いを増した不況下にあつて、より以上のご負担をお願いすることも出来ず、会員数の減少による収入減にも拘わらず頑張って参りました。

本年度は前回改正後5年を経過し、私が目安として考えて居りました会費額見直し時期の10年を超えて13年目になりますので、来る5月24日開催の第51回定期総会に会費改正の件を議案として提出し、会員の皆様のご理解とご協力を是非お願い致し度く存じて居ります。

この件につきましては、昨年度の第50回定期総会の折のご挨拶並びに総会後の報告文書で、平成8年度には何分かのご負担をお願いせざるを得なくなりそうなので、その折にはお力添えを賜りますよう申し上げましたが、役員会でも尚一層努力して何とか単年度の収支バランスを図る事を目標に、改正については意見一致して居ります。

**第51回（平成8年度）  
定期総会開催決定**

5月24日 午後5時30分より大田区産業プラザ4階コンベンションホールで開催します。

## 中国人第3次研修生離日



2年間の研修と実習  
ご苦労さまでした!!

第3次中国人研修生10人が、1年間の研修と引き続き1年間の実習を無事終え、2月17日に工場協会会議室において修了証書授与式並びに歓送会が行われた。協会から木村会長、受入れ事業所から(株)昭和製作所・舟久保社長、(株)旭製作所・丸山社長、三力工業(株)・入沢社長、ティヴィバルブ(株)・竹内社長、(有)サカエ美装・望月社長代理(社長夫人)、来賓として大田区から近藤産業経済部長が出席された他、入沢前協同組合理事長、(株)昌栄・新城社長(研修部会顧問)、丸山玲子講師等が列席した。

2年振りの帰国目前とあって、研修生の表情には安堵感と喜びが溢れていて、修了式・歓送会は和気あいあいの中に進み、木村会長や近藤部長が祝辞



の中で述べられた「大田区工業人と中国人研修生との交流がささやかながらも日中友好の懸け橋になる様に今後とも健康に留意して頑張ってください」との激励の言葉を胸に全員元気で空路故国へ向かった。

## 中国人第4次研修生来日



早く環境に慣れて

頑張ってください!!

第4次の中国人研修生7人が来日し、3月18日歓迎会が開かれた。新しい研修生達は、やや緊張気味ながら初めての鮭や日本食にも果敢にトライして順応性の逞しさを見せていた。

平成元年に研修生招聘の話が端緒についてから、第1次から今回の第4次研修生まで8年が経過した。この間研修生を受け入れる環境も変化してきた。

平成元年、YMクラブの舟久保幹事長は協会報紙上で、労働力が欲しいという本音と研修生を受け入れるという建前の使い分けがどうしても必要であると述べていたが、人手不足の時代からバブル崩壊を経て失業が増加している現在、企業各社は本音を超えて未来を見据えながら第4次中国人研修生を受け入れた。

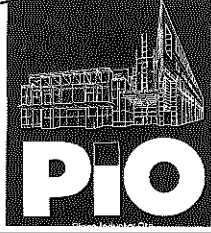
## 会費の自動引落し制度導入について

昨年暮に本年1月13日〆切で自動引落し依頼書をお送りし、期限までにお申し込みのない方には再度ご通知しましたが、3月末日現在未回答の方がおります。依頼書を紛失された方にはご連絡下さればお送りします。

ご協力の程宜しくお願いします。

なお、お申し込み済の場合は、4月23日にご指定の口座から引き落とさせていただきます(4月～9月分)、下半期分(10月～3月分)の引き落としは10月23日になります。

# PiO 探訪 Part 1



大田区産業プラザ

東京都城南地域  
中小企業振興センター

2月に華々しくオープンした産業プラザ“PiO”。既に行かれた方もありまじょうし、まだの方も居られると思われまじょう。一体何があるのとの質問も受けまじょうし、何が出来るのとの質問されることまじょうあります。私も実は何度か仕事で足を運んでまじょうが、東京都技術開発支援室とか総合相談コーナーとかの表示は出ているのは知ってまじょうが、何をしてくれるところなのか何となくイメージはするのですが、実態は把握出来ておりまじょうせん。そこで今回から何度かに分けてリポートしてみようと思ひまじょう。

予備知識としては、産業プラザは大田区の旧産業会館の機能と東京都の工業技術振興の機能が一体となったもの。そこでとりあえず、産業プラザの中にはどのような機構が置かれているのかと思ひ、パンフレットを集めてみまじょうした。そこで一つ気がついたのですが、大田区で発行されているパンフレットには、この施設の総称(?)として産業プラザ“PiO”と名称が書かれ、東京都発行のパンフレットには東京都城南地域中小企業振興センターの名称が記されてまじょうした。どうも、2つの施設を合わせた総称はないようだ。東京都の施設と大田区の施設の合築なのだから、当たり前といえは当たり前なのでしょうが、統一された名称がないと産業プラザ“PiO”を知ってまじょういても城南地域中小企業振興センターを知らないというような人が出て来るのではないかなと一寸思ひまじょうした。

その為ではないのかもしれませんが、受付(PiOの受付らしい)へ行って各階には何があるのかを記した総合案内がありませんかと尋ねた所、“ありません”とすげなく断られました(PiOの受付嬢は記憶力優秀で何階に何があるのかは全て記憶して案内をするようだ)。幸いな事に親切な産業振興協会の職員に両方の出ている図面を戴き今回の案内図を作成しましたが、PiOを訪れた方は東京都と大田区両者のパンフレットを貰っておかないとPiOの全体像は掴みづらひと思ひまじょうが、念の為。(Y. K記)

6F C~G会議室

5F 大田工業連合会・蒲田工業協会・東京商工会議所大田支部  
大田区商店街連合会・大田区産業振興協会勤労者共済会・会議室

4F 交流サロン・コンベンションホール・和室・レストラン

3F (財)大田区産業振興協会・東京都事務局・大田区事務局  
特別会議室・東京都信用保証協会

2F 総合相談コーナー・東京都経営支援コーナー・東京都交流室  
(財)東京都中小企業振興公社・小展示ホール・O-NET

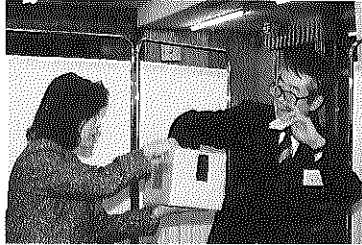
1F 総合案内・東京都技術支援室・東京都コンピュータ実習室  
予約センター・A、B会議室・大展示ホール・喫茶室

B1 東京都技術開発支援室・駐車場

## 新春賀詞交歓会 & 記念講演会 華やかに!



新春記念講演会は、(株)ストローク・カンパニー代表 ストロークプランナー宮川 澄子先生をお招きして、“笑顔こそ最高のストローク(自分表現)”の表題で、人と人とのコミュニケーションにとって、いかに顔や身振りの豊かな表情が大切かを1時間たっぷりとお聴かせ頂いた。引き続き賀詞交歓会に移り、恒例の福引き抽選会を含めて和やかな雰囲気の中に新年初会合のひと時を過ごした。今回は我々工業人にとっては思い出多い、閉館を間近に控えた1月26日に大田区産業会館で開催した。



笑顔こそ最高のストローク(自分表現)

ストローク・カンパニー代表 宮川 澄子先生



### 平成 8 年度 Y M クラブ 幹事名簿

平成 8 年度の Y M クラブ 総会が 4 月 20 日に行われ、二期 4 年勤めた森崎幹事以下、役員が退任され、次の新役員が選任されました。

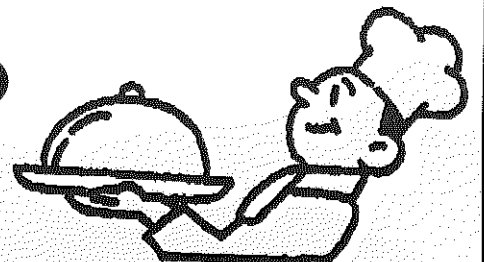
幹事長	磯上歯車工業(株)	磯上 雄 司
副幹事長	(株)イチカワ工業	市川 稔
〃	(有)中村製作所	中村 国 吉
会計幹事	(株)池田車輻製作所	池田 潤 一
会計補佐	(有)田中金網製作所	田中 広 一
〃	(有)フジミ	井上 和 彦
工連担当幹事	(株)三 恵	伊藤 裕 敏
〃	トキワ精機(株)	木村 洋 一
〃	(株)松尾工業所	松尾 誠
幹 事	(株)旭製作所	丸山 昌 輝
〃	(有)芦田製作所	芦田 真 実
会計監査	東京メートル(株)	上 杉 信 雄

## 仲間がつくった料理は美味しいよ

- ◎ 職場弁当・各種行事弁当
- ◎ 行楽用持帰り弁当
- ◎ バンケット料理・パーティー設営
- ◎ 社内食堂の受託、運営
- ◎ 大田区内最大の実績を誇る幼稚園弁当

☆昭和 37 年大田工業連合会の有志によって  
創設された皆様の **となん** です

# となんのお料理



都南工業給食協同組合  
〒144 大田区南六郷 3-15-1  
TEL 3732-7451 (代表)  
FAX 3735-8376